



秘湯シリーズ 栃木県編

板室温泉郷 福渡温泉

打たせ湯 VS ワイルド湯

(その1) める湯番付の大関を張る温泉地で、強烈な打たせ湯を体験



つばさ君は、旅行愛好会で旅をすることもあります。

秘湯や混浴を好んで旅する団体ですが、結成10周年を迎えました。

つばさ君が一番若く50歳代、他は80歳代までのワゴン車旅行です。

企画、運転、宴会幹事、会計などを、つばさ君が担当しています。

今回の目的は、栃木県の秘湯体験です。

★ 初日のお昼は、那須塩原市の阿Q(あきゅう)で【合盛り】に挑戦。

ここは、テレビ番組ケンミンSHOW(平成25年12月12日)にて放送されたお店。

中華丼&餡かけあげやきそばがワンプレートにコラボ。料金は750円です。

土曜日でも1時を過ぎたら、県外客で行列ができていました。

近くのスーパーあさのへ 立ち寄ってみてください。果物の箱が山のようにですよ。

★ 女性陣は那須ガーデンアウトレットへ。おじさまは、別行動のコーヒータイム。

★ お宿は、打たせ湯が自慢のお宿 板室温泉郷はずれの 幸乃湯温泉へ

秘境の板室温泉郷は、める湯温泉番付では、大関ですよ。

落差4メートルの打たせ湯が男女4本ずつあります。

足の土踏まずを打たせ湯すると気持ちが良いことに新発見しました。

宿料金は、1万円前後です。

翌日は、もう一つの楽しみである超ワイルド系の秘湯のため、23時消灯。

(その2) 岡山県の湯原温泉にも似た、河原のワイルド系温泉。

日の出前に向かった先は、福渡(ふくわた)温泉の川を挟んだ対岸にある、

岩の湯と不動の湯です。有志のみ参加。

(駐車場は、かんぽの宿塩原に向かう橋を渡らず、10メートル先のGS手前の無料駐車場がベストです。) 岩の湯まで徒歩7分、さらに徒歩5分で不動の湯。

ほうき川の川岸にある**岩の湯は、岩盤の湯**です。足元と岩盤壁からの**ダブル自然湧出**は、めずらしいです。ここは、ぬる湯系ではありません。

もう一つの**不動の湯**は川岸から少し離れています。こちらはぬる湯です。

山梨県の下部温泉のように、見えない小さな気泡が肌にびっしりつきます。

是非、朝飯前でなく、じっくり時間を掛けて入浴をしてください。

なお、料金は200円です。不動の湯の料金箱は、金属製のポールです。

見つけるのに苦労しますよ。

(その3) 共同浴場ですから、……。その解決策は？

岩の湯、不動の湯は、脱衣場から男女共同です。

岩の湯は、対岸のホテルから丸見えです。

女性には、入浴難易度が高くなります。

この解決策は、湯浴み着(ゆあみぎ)です。

インターネットで、検索すれば、1000円ぐらいから購入できます。

酸ヶ湯温泉などでは、店頭販売もしていますよ。

ここで一句。

野天風呂 湯浴み着あれば 皆満足

万代つばさグループ代表
発行者 八百板 誠

(税理士法人 万代つばさ 代表社員税理士)
(八百板誠行政書士事務所)

事務所 : 新潟市中央区下大川前通7ノ町2230番地 (8階建の1階奥です)

025(228)4697

編集者より 記事は独自の調査分析により書き上げております。

明示、黙示にかかわらず、発行者(当事務所)がこれを保証するものではありません。